



小学教諭書類送検 詳細明らかにならず

室蘭市内の市立小学校の性教諭(30)が傷害の疑い書類送検されたことを受、室蘭市教委は12日、会を開き、送検の事実を認める一方、市教委として当は処分を先送りする考え明らかにした。

市教委学校教育課の中野樹課長らは会見で送検の実をおおむね認めたもの、「捜査中」を理由に詳細を明らかにしなかった。一方で、被害者の男性ががをした経緯について



「(意見の)食い違いがある」と述べた。男性教諭は、故意にけがをさせたのではないという説明をしているという。市教委は男性教諭から聞き取りを行ったものの、被害者の男性から話は聞いていない。

さらに男性教諭が3日に書類送検された後も通常通り勤務していたことも明らかにした。報道で送検が公になった12日は休ませ、13日も引き続き休ませるもの、14日以降は未定だという。市教委としての処分は司法の判断が決定した後には検討するという。

送検容疑は3月30日夜、登別市内の飲事件について説明する市教委の高木康教育部長(右)と中野茂樹学校教育課長

地元企業に室工大生が提案 経営課題解決策の発表会

ZEHの知名度を向上させるアイデアを披露する室工大の学生



地元企業の経営課題について、室蘭工業大の学生が解決策を提案する授業「北海道産産論」の発表会が12日、同大で開かれた。3年生21人が、室蘭市の住宅建築「住まいのウチイケ」と、苫小牧市の基礎化学製品製造「北海道曹達」の担当者にアイデアを披露した。ウチイケはエネルギー使用量を大幅に抑える住宅「ネット・ゼロ・エネルギー



交通安全を訴えながら啓蒙活動する登別伊達時代村のお侍とお

PRし、キットサン入りチョコを販売する」などと発表した。授業にはベンチャー企業への投資を手がけるD2方レージ(札幌)の山崎清昭さんが参加し、実践的なアドバイスを送った。担当した永野宏治教授(副学長)は「学生にとって新鮮だったのではないかと手応えを口にしていった。学生に地元企業の魅力を伝え、卒業後の定着を促すことを狙い、昨年度から始まった。」

(横山清貴)

◆来月15日に陸自第7音楽隊コンサート 陸上自衛隊第7音楽隊による「室蘭海の日コンサート」が7月15日午後2時から、室ガス文化センター(幸町6)で